



❀ 再来受付と精算の自動化について ❀

受付や会計の自動化に慣れましたでしょうか？

当院では、昨年まで再来機を 1 台稼働させておりましたが、総合受付を利用する方が多い状況でした。

本年 1 月より、再来機と自動精算機を導入しましたが、受診者の 7 割から 8 割の方に利用して頂いております。

時には、診察券などの忘れ、機械の前で戸惑う方もおられるため、医事課職員による誘導が必要ですが、慣れてくると処理が早いと思われる方も増えてきております。

もし、使い方について何かございましたら、お気軽に職員にお声をかけてください。



自動再来機



自動精算機

平成 28 年度市民公開講座日程表

- 5 月 14 日 (土) 小宮山純 先生 『介護を受けないための生活術』
- 6 月 18 日 (土) 市邊義章 先生 『加齢と共に考えなければいけない眼科疾患について～検査と治療～』
- 7 月 23 日 (土) 結束貴臣 先生 『脂肪肝の危険性』
- 9 月 10 日 (土) 山本龍生 先生 『健康寿命を延ばすためにも大切になってきた歯の健康』
- 10 月 15 日 (土) 鎌田要平 先生 『成人の歯科疾患で多い歯周病について』
- 11 月 12 日 (土) 栗橋健夫 先生 『これから流行するインフルエンザのあれこれ』

神奈川歯科大学附属 横浜クリニック
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6
TEL:045-313-0007(代) FAX:045-313-0027(代)

Mail:chiiki-irenkei@kdu.ac.jp

http://www.hama.kdu.ac.jp



次のページから
平成 28 年度市民公開講座
～ 上半期 ～
のお知らせ



介護を受けないための生活術



平成28年

【受付】 13:30

5/14 (土)

【講演】 14:00~15:00

講演者：小宮山純 先生

横浜クリニック 内科医師

会場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6)

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

日本では世界に類をみない急速な高齢化の波を前にして、高度経済成長時代に働くことのみであった現在の高齢世代は、前例から学ぶこともなく準備不足のように見えます。その結果、2012年に要支援・要介護者は561万(75歳以上で急速に増加)に達し、認知症と軽度認知機能障害は862万人に上っています。介護が必要になる状況には「認知・運動障害」にあります。そこに至る経路は、生活習慣病(高血圧症、糖尿病、喫煙、肥満、運動・睡眠不足など)に卒中・心房細動、癌、骨関節疾患などが重なって、虚弱、しまいには認知症に至るものです。こういった方々の特徴は、原因を防ぐ努力をせず薬や手術に頼ることです。その結果は、肺炎などの病気と闘いに明け暮れたつらい老後になります。一方で、特段の病気がなくても日々勉強、運動をしていないと次第に弱って介護を受ける虚弱な、あるいは認知機能の低下を生じます。これらは、日々の心がけで予防可能です。本講義では、日々のちょっとした努力が健康貯金となり、自立した高齢期(拷問のような介護生活ではなく)が送れることをお伝えすることを目的としています。



加齢と共に考えなければいけない 眼科疾患について



検査

と

治療

平成28年

6/18 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：市邊義章 先生

眼科診療科長・眼科学教授

会場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町3-31-6)

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室

電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)

ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

誰もが皆、老いていきます。眼も同じように年齢的な変化が現われてきます。加齢とともに見づらくなってきたとき、「年のせいかな？ 眼鏡が合わなくなったかな？」と思いがちです。しかし、このようなときに思わぬ眼科の病気が隠れていることがあります。特に病気が片方の目にだけ起きているような場合は気づかないことも多くあります。本公演では加齢とともに見づらくなってきた場合、考えなくてはいけない目の病気について、写真をお見せしながらできるだけわかりやすく解説していきたいと思います。

ポイント：「毎日、片方ずつ見え方をチェックしましょう」

脂肪肝の危険性



平成28年

7/23 (土)

【受付】 13:30

【講演】 14:00~15:00

講演者：結束貴臣 先生

神奈川歯科大学附属横浜クリニック 内科 特任講師
横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器癌学教室 助教
社団法人日本内科学会 認定医
財団法人日本消化器病学会 専門医
医学博士

会場：横浜研修センター 7F大会議室 (横浜市神奈川区鶴屋町3-31-6)

参加費：無料

申込：原則、事前申し込みをお願い致します。※電話番号は下記記載にて

問合せ：神奈川歯科大学附属横浜研修センター・横浜クリニック 地域医療連携室
電話・FAX 045-313-5047 (地域医療連携室直通)
ホームページ <http://www.hama.kdu.ac.jp>

肝臓といえば、ひと昔は、C型肝炎が怖い病気でした。今は飲み薬で治癒する時代です。(当院でも治療可能)

これからは、「脂肪肝」が主体で起きる肝臓がんに注意する時代です。

当院におけるC型肝炎の最新治療を御紹介後、脂肪肝の危険性を説明します。